浜田を楽しく歩こう

健康なカラダを維持するために必要な、適度な運動を、より楽しくより長く継続していただけるように、浜田市内のオススメのウォーキングコースをご紹介します。

●問い合わせ先
浜田市産業経済部 観光交流課 交流推進係
☎0855-25-9202

walk No.04 『松坂藩ゆかりの寺院巡り』ウォーキングコース

距離 約3.4km
所要時間 約60～90分

第４回目となる今回は、浜田市と歴史的なご縁が深い、松坂藩（現三重県松阪市）と関係のある寺院などを巡るコースを紹介します。

浜田城跡を発着地として、元浜町の極楽寺、真光町の観音寺・宝珠院、そして蛭子町の長安院跡を歩くコースです。浜田藩初代藩主古田重治公は、約400年前に松坂から転封となり、浜田城を築きました。

先ず極楽寺へ向かいます。古田重治公が松坂から浜田へ到着したとき、仮の居館としたと言われています。また、お寺の裏には徳川秀忠公の拝み墓があります。

港からの潮風を味わいながら、観音寺へ向かいます。松阪の国学者本居宣長の高弟であった浜田藩家臣小篠敏（おざさ みぬ）の墓があります。浜田藩第12代藩主の松平康定公は、本居宣長から源氏物語の講釈を受けたお礼に、駅鈴のレプリカを送ったと言われています。

３分ほど歩くと宝珠院に着きます。浜田藩第２代藩主古田重恒が、重治と自身の菩提寺として建立しました。重恒の供養墓である五輪塔を見ることができます。

長安院跡には歴代藩主の分霊墓があります。現在、本堂は三隅町の龍雲寺に移築されています。

極楽寺　徳川秀忠の拝み墓

浜田城跡

観音寺

長安院

小篠敏の墓

宝珠院

●運動前には健康チェックを行いましょう　●動きやすい服装で運動しましょう　●自分のペースで無理をせず、交通ルールを守って安全対策に努めましょう